



学校便り

第9号【特大号】

久志の風

令和3年12月20日

宇検村立久志小中学校

ヌチ ドゥ タカラ

校長 徳永 由美子

今年も残り少なくなってきました。2021年は、どんな一年だったでしょうか。久志っ子は、小学生18人中中学生3人、毎日頑張っています。こうして久志っ子が充実した学校生活を送れるのは、地域の皆様、保護者の皆様の大きな愛あればこそです。本当にありがとうございます。

しかし、振り返ってみると、いろいろな思いがよぎります。新型コロナウイルス感染症感染防止のために一変した生活は、もうすぐ2年になろうとしています。毎朝の検温、マスク着用、手洗い・うがい、消毒は、あたりまえになりました。ようやく、本当によく収束に向かっていると感じられるようになってきたのに、今度は、変異株等新たな心配が出てきました。『私を守る』『あなたを守る』ために、何をしなければいけなくて何をしてはいけないのか。油断は禁物。変えた意識、変えた行動、一人一人が努力を続けることが大切なのだと、痛いほど感じています。

ヌチ ドゥ タカラ…命こそが宝。本当にそうですね。12月25日は、奄美群島日本復帰記念の日です。昭和28年12月25日から68年という年月が過ぎました。68年前先人たちが予想もしなかったであろう今を私たちは生きています。先人たちが願ったシマに、シマンチュに、私たちはなっているのでしょうか。先人たちの願いを忘れてはいけない。それは、絶対に変わってはいけないのだと思います。まもなく年末年始を迎えます。子どもたちには、凧あげや羽根つきといった昔ながらの遊びや、豚骨（ワンフォネ）、三献（サンゴン）といったシマの郷土料理など、変わることなく受け継がれてきた貴重な体験をたくさんたくさん味わってもらいたいと思っています。

地域の皆様も、保護者の皆様も、御自愛されてどうかよい年をお迎えください。

【一人一人が主人公 きらり輝け 久志っ子】

令和4年も、学校教育活動への御理解と御支援をよろしくお願いいたします。

キューヌ ホコラシャヤ イチヨリモ マサリ

『あなたと出会えた今日のなんと素晴らしいことでしょう！』
すべてのものに感謝できる心をもっていたいですね。



生徒会選挙11/18



■11月18日（木）に生徒会会長選挙が行われました。今回立候補したのは、植田心大さん一人でしたので、信任投票となりました。■投票当日、立候補者の心大さんは「久志校のリーダーとして下級生を引っ張っていきたい。久志校の伝統を守っていききたい。」と訴えました。その後、教頭先生が「久志校の伝統をみんなで考えてみよう。」と投げかけられ、全員で久志校のいいところを出し合いました。■投票時間になると小学1年生から3人ずつ順番に投票会場に入室し、信任投票を行いました。小学1年生は、初めての選挙でしたので、緊張した面持ちで投票をしていました。■開票した結果、心大さんの信任が決定し、全校朝会で任命証を受け取りました。また、これまで会長を務めた脇田琉輝也さんには、感謝状が贈られました。当選した植田心大さんのコメントです。



「承認されてうれしいです。演説の時に話したように、リーダーとして下級生を引っ張りたいです。みんなで久志校を盛り上げたいと思います。」

久志校の伝統を受け継いでいる久志っ子たちと、さらに楽しく充実した学校生活を送れるように職員も輪に加わり、サポートしていきたいと思っています。



避難訓練11/29



■11月29日（月）に宇検消防署の方々二人をお迎えして、火災避難訓練を行いました。今回は、理科室から出火したことを想定して、避難しました。

子どもたちは、放送や先生方の話をよく聞いて、風向きを考えながら、体育館前の芝生に集合しました。緊急避難放送から全員の無事が確認されるまでの時間は1分10秒でした。スムーズに避難できたと思います。■避難後は、消火器の使い方を学習し、実際に消火器で火を消す疑似体験を行いました。火事を見つけたときに大切なことは周りに知らせることです。子どもたちは大きな声で「火事だー！」と叫ぶことができました。学年が上がるにつれて消火器の操作や動作も速くなり正確でした。■これから火事が多く発生する季節になります。火事の原因で多いのは、「たばこ、放火、コンロ、たき火」の順です。119番を使用することがないように、火の元に十分気を付けましょう。



砂防教室11/30

■11月30日（火）に鹿児島県大島支庁瀬戸内事務所建設課河川港湾係の方々4人を講師にお迎えして、砂防教室を行いました。対象は、小学5・6年生と中学生でした。■まず、私たちが生活している奄美大島の土壌の性質や災害状況について教えていた



だきました。奄美大島の土壌は、水分を含むと土砂が崩れやすいという特徴があるそうです。また、特に宇検村は、山間に集落が点在し、土砂災害が発生しやすいことを災害模型から視覚的に学びました。

■次に、所員の方々は「自分たちの生活、財産、そして、何よりも命を守るために土砂災害のことを知ってほしい。」と話してくださいました。そして、「雨の降り方が尋常ではない場合は、近所どうし声を掛け合いながら、迷わず直ちに避難することが命を守るポイントになります。」と熱く語ってくださいました。この学びを学校全体でも共有し、避難訓練の中にも位置付けていこうと思います。また、万が一の備えも大切です。災害グッズ、連絡先、避難場所等、事前の準備をしっかりしておきましょう。自然の恐ろしさを肌で感じる事ができた砂防教室となりました。瀬戸内事務所の方々、貴重なお話ありがとうございました。



ロードレース大会12/3



■12月3日（金）、強風の中、校内ロードレース大会が開催されました。今年度のコースは、宇検コースでした。小学1・2年生1000m、小学3・4年生2000m、小学5・6年生3000m、中学生3000mです。■子どもたちは枝手久島マラソンカードを活用して、自分の目標タイムに向けて朝から校庭を走る練習に一生懸命がんばってきました。■今年度は、アカギの妖精も一緒に走ってくれました。全員の記録を御紹介します。

☆宇検コース よく頑張りました☆

小1	河添 杏南さん	5分15秒 (新記録)
	楠田 愛依さん	5分38秒
	下菌 紬さん	5分21秒
	保池 威風さん	6分03秒
	保池 羽蘭さん	6分07秒
小2	植田 文大さん	4分28秒
	脇田 埜亜さん	5分01秒
小3	福山 音次朗さん	9分58秒
	保池 洸志さん	9分58秒
小4	植田 百音さん	11分21秒
	植田 大和さん	9分06秒
	保池 凜奈さん	11分20秒
	脇田 結吏さん	12分15秒
小5	保池 一鷹さん	25分10秒
	保池 鉄心さん	14分19秒
小6	植田 楓大さん	14分45秒
	福山 彩葉さん	15分26秒
	福山 芽衣さん	14分48秒
中2	植田 心大さん	11分48秒 (新記録)
	脇田 琉輝也さん	13分54秒
中3	福山 悠さん	15分13秒

■小学1年生の河添杏南さんと、中学2年生の植田心大さんは、新記録でした。おめでとうございます。開会式では、校長先生から、「自分との闘い。自分の目標に向かって全力で。」というお話がありました。久志っ子全員、校長先生との約束が守れました。来年度も自分に負けないで走りましょう！



合同・学級PTA12/3

■12月3日（金）校内ロードレース大会終了後、合同、学級PTAを行いました。■合同PTAでは、冬休みの生活、学校教育に関するアンケート集計結果、「かごしまの教育」県民週間の御意見と御感想、健康生活週間集計結果、3学期の行事などをお知らせいたしました。また、その他では、校長先生と保池PTA会長から「学校給食センター建設に係るアンケート」についての説明がありました。学校給食センター化の様々な意見を村として集約するためのものです。

■学級PTAでは、2学期の子どもたちの様子や冬休みの課題等についてお知らせしました。冬休みも、新型コロナウイルス（オミクロン株）感染症の感染拡大が心配されます。感染予防のためのマ



スクの着用と消毒を徹底し、換気や人混みを避ける等、これまでの取組を生かしながら健康と安全に留意していきましょう。また、一家庭一家訓では、情報モラルの取組も各家庭で行っています。反省をいかして、賢くネット社会と向き合う手立てを各家庭でよろしくお願いします。そして、充実した冬休みを過ごし、また元気に全員で3学期をスタートしましょう。お忙しい中、御出席ありがとうございました。

12月4日～10日 人権週間



人権集会12/11



■12月11日（土）に人権集会を行いました。

毎年12月10日から16日までは「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。今年度も全児童生徒

で「めぐみ」のDVDを視聴し拉致問題について考えました。人権集会は、「なぜ、毎年めぐみのDVDを見るのか、意味をしっかりと考えてください。」



というお話から始まりました。■幸せに暮らしていた横田めぐみさん一家が拉致によって家族の幸せを奪われます。そして、めぐみさんを探す活動を通して、真実を訴えても聞き入れてもらえない苦しい体験も味わいます。やっと居場所を突き止めても国境や政治という厚い壁に阻まれ、現在に至っていることを私たちは忘れてはいけません。■子どもたちは、毎年、このDVDを視聴することで、自分たちの生活と重ねながら自分たちができることを深く考えることができました。感想を御紹介します。

○ 福山 音次朗さん

めぐみさんが、北朝鮮に拉致されて、その後めぐみさんはどうなったのだろう。どうにかして北朝鮮と仲良くなれないのかなと思いました。仲良くなって協力し合えばいいのと思いました。

○ 保池 洸志さん

ぼくは、この「めぐみ」をみて人の気持ちや悪いことがよく分かるお話だと思いました。ぼくは、「人権」という言葉は、おかしいこと、人のことについて学ぶということなのだなと思った。

○ 植田 百音さん

めぐみさんは、北朝鮮に拉致されてすごくさびしくて悲しい気持ちだったと思います。お父さん、お母さんもめぐみさんがいなくなってすごく寂しい気持ちだったと思います。

○ 植田 大和さん

めぐみさんの家族は、めぐみさんを取り戻すためにとてもとても努力していました。すごいなと思いました。でも、周りにはぜんぜん協力しない人たちもいたので、その人たちは、なぜ協力しないのだろうと、とても疑問に思いました。

○ 保池 凜奈さん

つらい、さびしい、会いたい……。北朝鮮に拉致されためぐみさんの気持ちだと思います。いやそれ以上に苦しんでいると思います。もし、私が親になったら絶対に悲しむし、眠れないし、めぐみさんの御両親と同じ気持ちになります。

○ 脇田 結吏さん

私は、小学1年生の頃から、「めぐみ」の話はとても悲しいお話だとずっと思っていました。私は、北朝鮮が嫌いです。なぜかという、北朝鮮は、不審者と同じで人を拉致するからです。

○ 保池 一鷹さん

自分たちの利益のためだけに人を拉致してそんなことをして本当によいのかと思う。しかも40年以上も拉致している。早く戻ってきてほしい。最近、めぐみさんのお父さんが亡くなっているから、自分たちも何かがんばりたい。

○ 保池 鉄心さん

日本人が17人も拉致されている。今でもたくさんの人たちがその方々を探している。だから、私たちができることをしたい。この拉致問題は、みんなに関わる問題だから、みんなで考えていこうと思う。

○ 植田 楓大さん

北朝鮮から拉致されている人は、日本だけじゃないことが分かった。北朝鮮にいろいろな人が拉致されていることをもっと世界に広めれば、個人の問題ではなくなると思う。

○ 福山 彩葉さん

自分たちは、これから人が本当に悲しむことをしてはならないと思った。この問題は、国全体の問題でもあり、自分の問題でもあるので絶対に忘れてはならないと思った。

○ 福山 芽衣さん

毎日、幸せに暮らしている中で、急に拉致されると考えるとすごく怖いと思った。国がすぐに理解してくれないということがすごく悲しかった。たくさん命を奪っていくのが人として怖いと思った。自分たちに何かできることがあればそれを行動にうつしたい。

○ 植田 心大さん

拉致された人の家族は、ほとんどの人が高齢者になってしまっているので、もし、この人たちがなくなってしまうたら誰が拉致問題を世界に広げていくのだろう。私たちもこの問題を広げて解決したい。

○ 脇田 琉輝也さん

今までは、北朝鮮が拉致をしていることぐらいしか知らなかったけれど、日本国内でたくさん拉致されていることや北朝鮮人をスパイとして育て上げるために日本人を拉致していたことなど背景を知ることができた。

○ 福山 悠さん

結局、戦争になったとき、日本にスパイを送り込むために日本人を拉致したのだと思った。領海が決まっているのに日本にすることが怖い。拉致問題は、人の命を奪うので、戦争と同じだ。

もちつき大会12/11

■12月11日(土)

に、2年ぶりにもちつき大会ができました。

植田稔さん、植田るり子さん、植田大伸さん、植田英吉さん、植田ふきよさん、植田弘香さん、福山理香さん、

福山紀美代さん、脇田文香さん、保池淳子さん、楠田綾香さん、津田政俊さん、津田美穂子さんが子どもたちのために朝早くから準備をしてくださいました。心より感謝いたします。子どもたちも、地域の方々に感謝の気持ちをもちながら楽しくもちつきができました。■さすがに上級生は、何度も経験しているのももちつきが上手でした。そして、重たい杵を振り上げる下級生に優しくサポートするなど、微笑ましい場面も多く見られました。新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、おもちときなこは、お持帰りとなりましたが、来年度こそは、できたてのおもちを学校で食べることができるといいですね。小学1・2年生の日記を紹介いたします。



○ 河添 杏南さん

今日はもちつき大会でした。初めてやったけれどできました。丸めるのも楽しかったです。またあるときはしたいです。丸めたおもちを持って帰りました。家で食べたら焦げたけれどおいしかったです。

○ 楠田 愛依さん

今日、もちつき大会をしました。とってもおいしいおもちを食べることができて、とってもうれしかったです。久志小中学校は、いろいろなことができるけど、他の学校は、こんなにはできないので、久志小中学校が続いてほしいです。

○ 下蘭 紬さん

今日、もちつき大会でした。とても楽しかったです。私はおもちが大好きです。今度の1年生が来たら教えたいです。もちつき大会が終わったら、ばあばとクッキングをしました。マドレーヌを作りました。また作りたいです。

○ 保池 威風さん

今日、もちつき大会でした。きねでおもちをつくのが楽しかったです。できたおちは、焼きもちにして食べました。おいしかったです。

○ 保池 羽蘭さん

今日、もちつき大会がありました。おもちをつくのが怖かったです。でも、お母さんとやるとあまり怖くありませんでした。家におもちを持って帰ると、すぐにおもちを食べました。おいしかったです。

○ 植田 文大さん

今日のもちつき大会では、もちをつくのが難しかったです。楽しかったのは、もちを丸めるときプニプニしていたことです。また来年もちつき大会をしたいです。

○ 脇田 埜亜さん

今日、もちつき大会でした。いろんな人が来てくれて楽しかったです。お母さんも来ていました。みんなも楽しんでいました。今度のもちつき大会は、もちをひっくり返して悠兄ちゃんのようにになりたいです。今度のもちつき大会もお母さんに来てほしいです。

久志校放送委員会

■久志校放送委員会は、4人で活動しています。学校生活に潤いを与える委員会の一つです。その活動の一環として、子どもたちが学習している外国語（英語）による放送を隔週で実施しています。これまでの放送とは一味ちがう内容に、委員会のメンバーは緊張感をもちながら楽しく活動しています。英語での放送は、次のような内容で行っています。

【例：朝の放送】

Good morning everyone.

(みなさん、おはようございます。)

This is KKI.Kushi Kids International.

(こちらは、KKI 久志広報委員会です。)

Let's do our best today.

(今日も一日、元気でがんばりましょう。)

■身近に英語を感じたり、日頃の生活で何気なく英語でコミュニケーションがとれたりすると、楽しくなりますね。また、島唄や島口も放送に取り入れながら久志校らしさを伝えていきたいですね。

すばらしい受賞の数々

■子どもたちのがんばりを御紹介いたします。

第64回県児童生徒作文コンクール地区審査

○特選	小3	保池	洸志
○入選	小1	河添	杏南
	小4	保池	凜奈
	小5	保池	一鷹
	小6	植田	楓大
	中2	植田	心大
	中3	福山	悠

第57回大島地区読書感想文コンクール地区審査

○特選	小1	楠田	愛依
○入選	小3	福山	音次朗
	小6	福山	彩葉

実用英語技能検定

○4級	中2	植田	心大
	中3	福山	悠

1月の主な行事

1日(土)	(祝)元日
4日(火)	仕事始め 村成人式
6日(木)	地域間交流ファンタジーの旅~9日
7日(金)	村新春書き初め大会
10日(月)	(祝)成人の日
11日(火)	始業式 身体計測
12日(水)	実力テスト【中3】~13日
14日(金)	実用英語技能検定
15日(土)	土曜授業 新春かるた会
18日(火)	鹿児島学習定着度調査 (小5, 中1・2)~19日
20日(木)	教育相談(小)
24日(月)	鹿児島をまるごと味わう学校給食週間 ~28日
26日(水)	標準学力調査 CRT(小)~27日

お詫びと訂正

先月の学校だより「久志の風」で、記載内容に誤りがありました。

【誤】 【正】

七ヶ宿村→七ヶ宿町

再びこのようなことが起こらないよう、これまでに以上に細心の注意を払う所存です。心より深くお詫び申し上げます。

